

のげ青座談会

のげ青をふだんから使っている若者たちが
集まり座談会で交わされたいくつかのコメント
を紹介します！

コロナのとき、ホッとな食卓で壁に
向かって食事した

水槽のどじょうが
エビに食べられて
しまった

のげ青に宿泊したとき、大きい虫
が出て阿鼻叫喚だった

ハンモックがなくなった

一番最初に来たのは縁日で、
気づいたら頻繁に来るように...

前は人が苦手
だったけど、
そうじゃなくなった

のげ青今昔物語
のげ青を使い始めたころと今

のげ青のみんなと
関わる中で、
自分が何をし
ていと楽しいの
か気づけた

大雨により浸水！
臨時休館になった

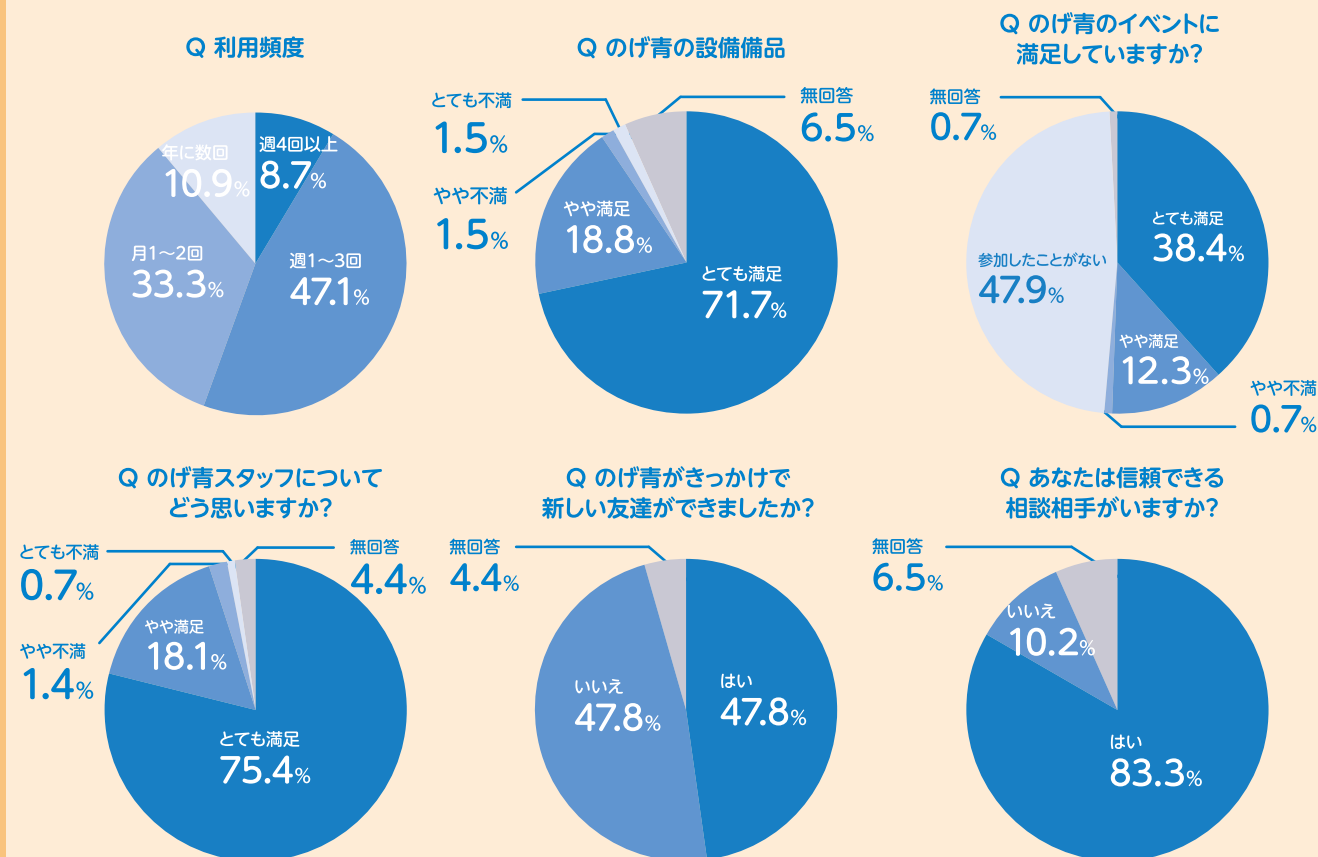
のげ青を使う中で、自分
だけでは見えないもの
を見つけてもらった

昔も今も
ひたす
ら勉強！

わたしののげ青事件簿

2025年度 利用者アンケート

毎年恒例となった利用者アンケートを2025年11月4日～2025年11月19日に実施しました。
のげ青への満足度や利用者自身についての項目に回答してもらい、回答者は138人でした。



のげ青の日常を
地域へ伝える



特別号
2026年4月 発行



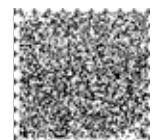
今年度は、若者と共に新しいことにチャレンジする1年になりました。若者と企画から一緒に考える「 Nopepro」やみんなで料理を作った楽しい「ホッとな食卓」といった従来のプログラムのほか、若者にとって身近な人の話を聞く新しいプログラム「ヒトとなりカフェ」も始まりました。4期目を迎えた若者運営委員会「のげやん」も、他センターの見学やお祭りでのブース出店、ボードゲーム整理など、新たなことに挑戦しながら、この1年をのげ青と共に歩みました。

9月に開催した「のげ青縁日」、3月に開催した「のげ青フェスティバル」にはたくさんの方々が来場いただき、若者や地域団体の方々が企画したワークショップやステージなどを楽しんでいただき、新たなつながりもたくさん生まれました。

この特別号では「NOGESEI DATA 2025」図表で見るのげ青、「のげ青座談会」、「利用者アンケート」の3つの内容をご紹介します。

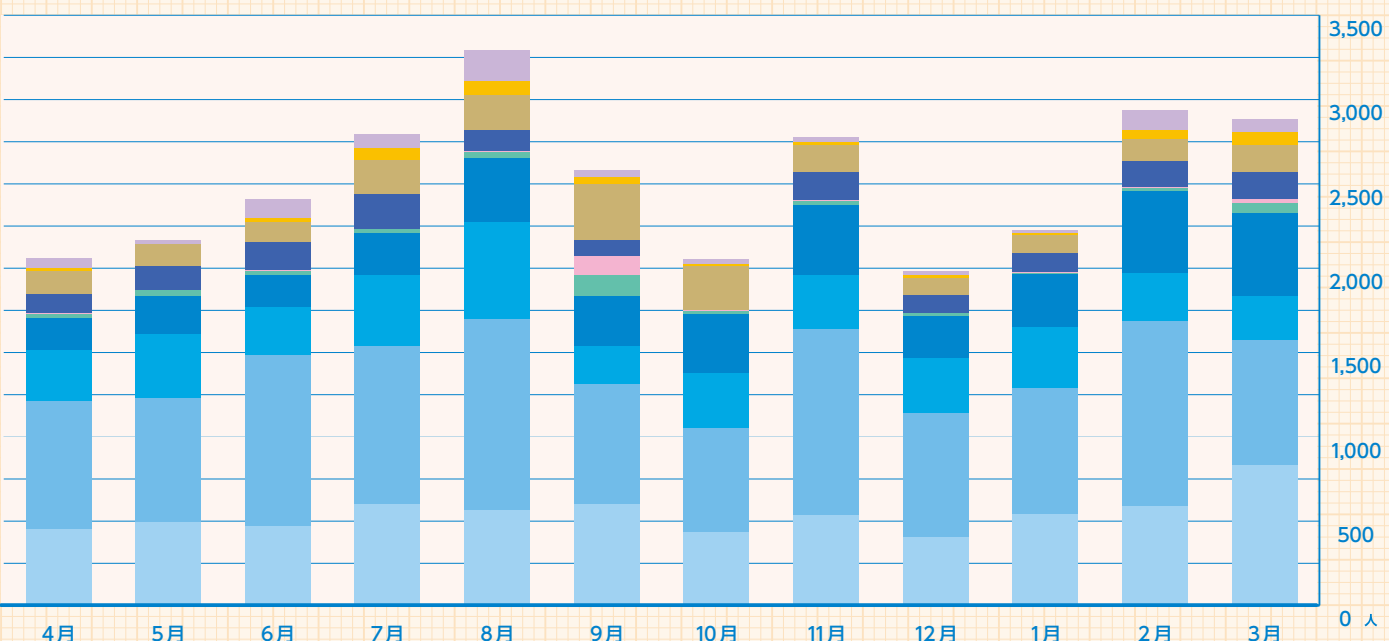


2025年度を
ふりかえって



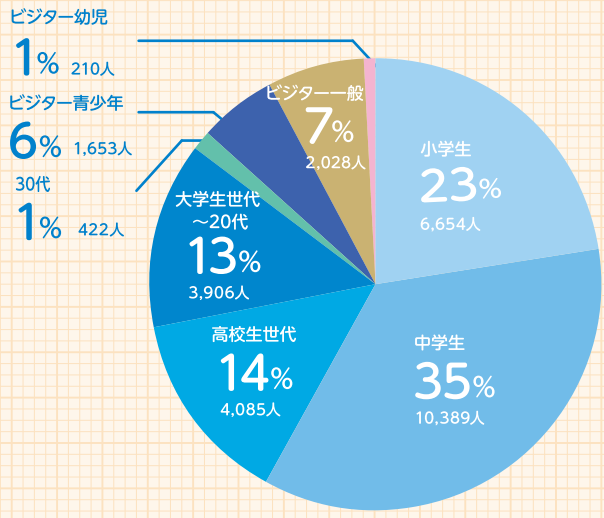
音声コード Uni-Voice

月別のべ利用者数の推移 年間のべ利用者数 30,173人

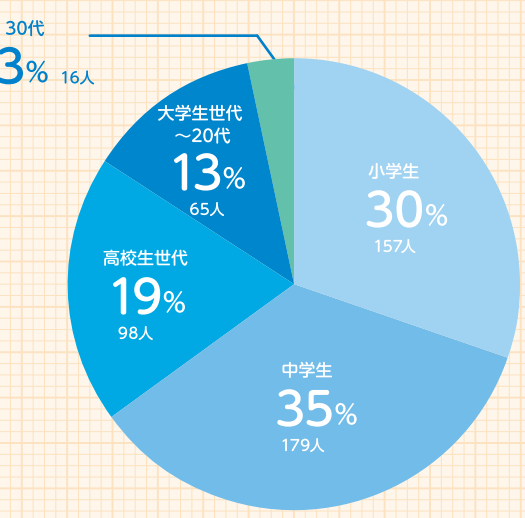


利用者の世代別内訳

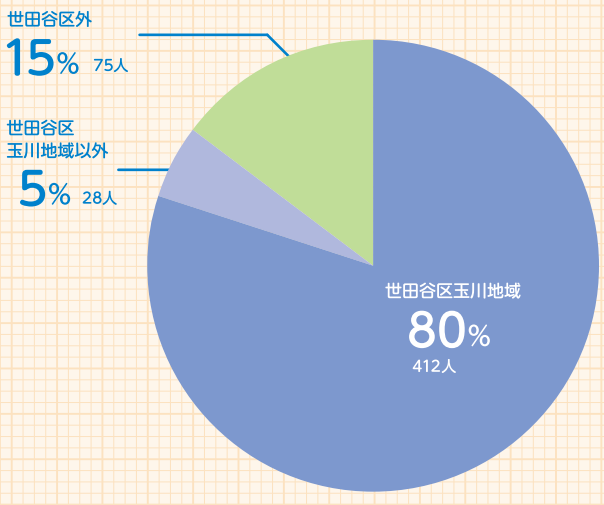
※貸館利用人数を除くべ利用者数29,347人



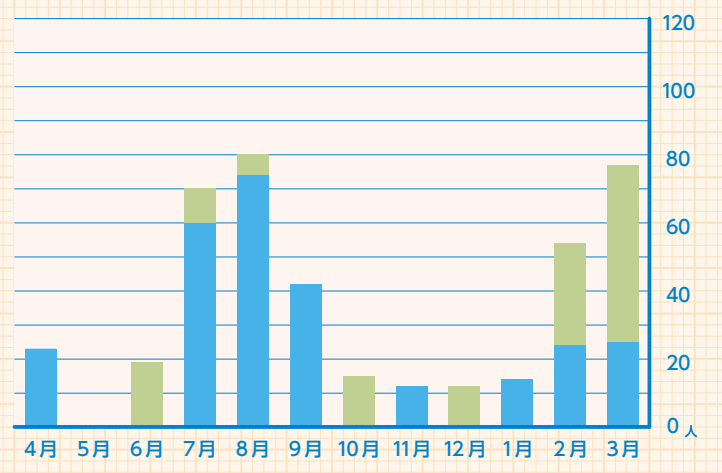
新規登録者数の世代別内訳 ※2025年度新規登録者 515人



新規登録者の居住地域 ※2025年度新規登録者 515人



宿泊利用実績 年間のべ利用者数 418人



学校別新規登録者数 (2025年度)

区分	学校名	人数
小学校	玉川小学校	65人
	玉堤小学校	49人
	田園調布雙葉小学校	7人
	東深沢小学校	7人
	区外	20人
	その他	9人
中学校	玉川中学校	63人
	尾山台中学校	28人
	瀬田中学校	20人
	区外	25人
	その他	43人
高等学校	都市大等々力高校	18人
	桜町高校	6人
	世田谷総合高校	5人
	区外	37人
	その他	32人
大学 専門学校 社会人	多摩美術大学	25人
	都市大	4人
	社会人	6人
	その他	46人

のげ青プログラム&歳時記 (抜粋)

※のげ青が若者向けに行なったプログラム

名称	開催月	参加人数
ふらっとカレッジ・ヒトとなりカフェ (5回)	通年	71人
カタライ亭 (24回)	通年	99人
のげ青歳時記 (4回)	通年	171人
まんがプレゼンキャンペーン (1回)	1月	58人
カベヌリワークショップ (6回)	2月・3月	21人

若者の主体的な活動 (抜粋) ※若者の「やってみたい」からはじまったプログラム

名称	開催月	参加人数
月一会議 (12回)	通年	62人
ホッとな食卓 (50回)	通年	533人
のげやん(若者運営委員会) (24回)	通年	110人
鍋バをしよう! (1回)	4月	12人
バド業チャレンジ (1回)	5月	14人
カラオケ大会 (1回)	6月	8人
真剣バドミントン大会 (1回)	6月	16人
バウンドドッジボール(1回)	7月	17人
流しそうめん (1回)	8月	11人
月見バーガー(1回)	12月	9人
宿泊プログラム (1回)	12月	10人
大掃除 (1回)	12月	8人
キーホルダーづくり (1回)	1月	6人
オセロ大会(1回)	3月	6人
ノゲプロミーティング(6回)	通年	21人

チャレンジ・アクション

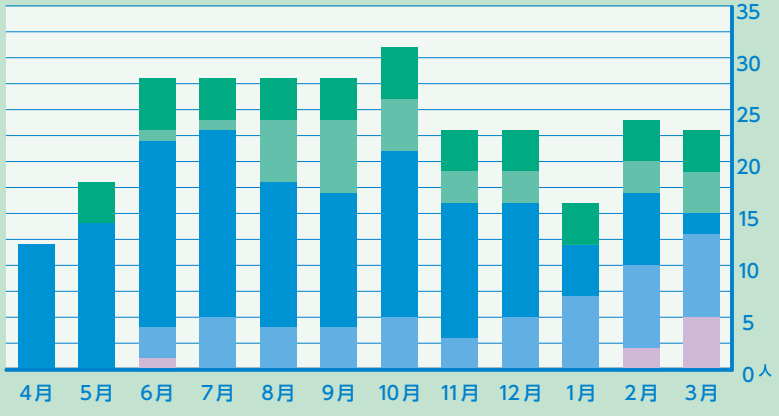
※のげ青の若者の「やってみたい」を応援する予算付き企画

名称	開催月	参加人数
たき火を囲む会	11月	13人
1人遊びプロジェクト	3月	7人
チャレンジ・アクションミーティング	11月・1月	8人

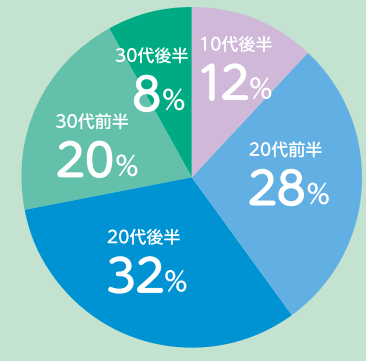
若者の福祉的な就労プログラム事業の統計

P-work参加状況

年間のべ実施回数 89 回
年間のべ参加人数282人 ※見学参加者20人除く



参加者の内訳



参加者の就労決定者 40% 進学決定者 4%